

研究名：小児の脈管異常、色素性皮膚病変に対するレーザー治療の有効性と安全性の検討

1．研究の目的

皮膚科でいちご状血管腫等の脈管異常、異所性蒙古斑等の色素性皮膚病変に対してレーザー治療を受けた子供の患者さんを対象にします。治療の効果と副作用の出方に、治療方法や患者さんの特徴で関係する事項があったかどうかを研究します。

2．研究の方法

研究対象：当センターへ2017年4月～2022年3月の期間に初診し、脈管異常または色素性皮膚病変と診断され、レーザー治療を受けた患者さん

研究期間：倫理審査委員会承認後～2027年3月

研究方法：患者さんの身体的な情報と治療方法、治療の効果と副作用について、電子カルテに記載された診療記録を収集します。

3．研究に用いる情報の種類

患者さんの身体的な情報：治療開始時の年齢、性別、病名、病気のあった場所と大きさ
治療方法：使用したレーザー機器、レーザーの設定、治療間隔、治療回数
上記の内容と、治療の効果と副作用について、電子カルテの記録を確認します。

患者さんの氏名、生年月日、住所など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2023年3月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 皮膚科 田中 諒（担当者氏名）

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7853）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 皮膚科 田中 諒（責任者氏名）